



1
2017. Jan
No.738

夫婦杉のように、
末永く仲睦まじくー



新年のごあいさつを申し上げます

黄金花咲く涌谷町の創生に向けて

あけましておめでとうございます。
町民の皆様には、健やかで希望に満ちた
新春をお迎えのことと、心からお喜び申
し上げます。

また、日頃から町政に対して格別なる
ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上
げます。

さて、あの未曾有の被害をもたらした
東日本大震災から本年3月11日で6年が
経過いたします。当時、涌谷町におきま
しても、かつてない被害と長期にわたる
不自由な日常となりましたが、町民皆様
の相互の助け合いにより、涌谷町が一丸
となりその苦難を乗り越えてまいりまし
た。改めてご協力とご支援に感謝を申し
上げます。

私が町政を預かることとなり、1年5
カ月になるうとしております。本年は、
平成27年度に策定した「第五次涌谷町総
合計画」および「まち・ひと・しごと創

生法案」の成立によって本格的に始まっ
た「地方創生」の理念である「地域特性
を活かした魅力あるまちづくり」に基
づき策定した「涌谷町版総合戦略」をさら
に推進する年でもあります。

就任する際に、皆様にお約束した5つ
の政策の第一に掲げておりました「子ど
もを安心して生み育てられる支援」につ
いては、乳児の養育する保護者の経済的
な負担を軽減させることを目的に「乳児
用紙おむつ等購入費助成事業」を実施し
ております。子育てへの経済的な不安を
払拭すべく助成上限を18才までとし、さ
らに所得制限を撤廃した「子ども医療費
助成事業」に加えて、これまで小学3年
生までが対象だった「放課後児童クラブ」
の上限を小学4年生までとしたほか、
「母子・父子家庭医療費助成事業」など
を実行してまいります。



涌谷町長
大橋 信夫

そして、平成30年度に行われる介護保険制度の改正を見据え、涌谷町町民医療福祉センターの基本方針「地域包括ケアシステムの構築」を推進するとともに、平成29年度中に「地域福祉計画」・「高齢者福祉計画」・「障害者プラン・障害福祉計画」の3つの計画を策定し、各地域にお住まいの皆様意向に沿った、高齢者や障がい者の皆様にとっても住みよいまちづくりを行ってまいります。

地域経済の活性化への起爆剤として現在進めている「黄金山工業団地」の造成におきましては、三重県津市に本社を置くプラスチック加工・射出成形業を展開する松本産業有限会社と企業立地協定を締結したところであります。今後も引き続き自動車産業を中心とした企業への働きかけを積極的に行ってまいります。

涌谷町の基幹産業である農業におきましては、農作物の「わくやブランド」を確立させるため、平成29年度に仙台市で開催される和牛のオリンピック「全国和牛能力共進会」に向けた出品候補牛などへの奨励金交付をはじめとして、「六次産業化」を推進し、起業機会および雇用の場の創出に努めてまいります。

また、東京オリンピックまでには海外か

らの観光客が大幅に増加していくことが確実視されています。近隣の「金」に縁の深い自治体や関係機関と連携し、涌谷町が誇る「日本初の産金の歴史」の日本遺産への登録を目指すとともに、訪日外国人旅行者誘致、いわゆる「インバウンド戦略」にも注力してまいります。

「活力のある涌谷町」の復活に欠かさないのは、若い方々をはじめとした町民の皆様が主役となるまちづくりです。現在展開中の地方創生事業「涌谷まち・ひとデザインラボ」には、町内で活動する若者世代が集い、町の将来について語り合い、自ら行動しています。そこに、町外からの移住者で涌谷町のまちづくりに意欲がある「地域おこし協力隊」を参画させ、「稼げるまちづくり」を加速・具体化させてまいります。

これらの取組みを中心に、多様化する課題の一つひとつに対応し、心から住んで良かったと思える魅力あるまちづくりにまい進してまいりますので、さらなるご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、町民皆様にとりまして、本年も良い年でありますよう心よりご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

安全・安心なまちづくり

交通死亡事故ゼロ連続2年間を達成

平成28年12月10日(土)をもって、涌谷町では、交通死亡事故ゼロの日が、連続2年間継続しました。

このことにより、宮城県警察本部長から涌谷町に讃辞が贈られました。

佐々木遠田警察署長から「町の関係団体の皆さんが街頭キャンペーンに参加したり、自動車学校と連携した交通安全教育、子どもや高齢者を対象とした講話を行うなど交通安全意識の普及啓発を積極的に行ってきた」と称賛いただきました。

今後も記録が継続するよう、交通安全をお願いします。



写真) 涌谷町内の交通安全啓発関係団体の皆さんと讃辞を受け取る

黄金山工業団地に誘致企業1号が決定

松本産業有限会社と企業立地協定締結

12月13日(火)に、三重県津市に本社を置き、プラスチック加工・射出成形業を展開する松本産業有限会社と、涌谷町は企業立地協定を締結しました。

現在造成工事を進めている黄金山工業団地への進出企業第1号となります。

松本代表取締役さまは、「来たるべき南海トラフ地震に備えるとともに、主要顧客へのアクセスの良さと主要設備を設置するのに十分な強固な地盤を有する黄金山工業団地を進出先とした」と選定理由を話されました。

この進出により、雇用の創出が見込まれます。



写真) 松本代表取締役(中)とがっちり力強く握手

多年にわたる県勢の発展と県民福祉の増進に寄与された功労を表彰

平成28年文化の日表彰を安部周治氏 戸田慎治氏 只野順氏が受賞



現涌谷町消防団分団長 只野順氏
消防防災功労表彰

多年にわたり消防団員として部下の統率と消防精神の涵養に努めるとともに、災害の予防防衛に尽力し、地域社会の安全に寄与してきた功績。



元涌谷町議会議員 安部周治氏
地方自治功労表彰

多年にわたる議員活動を通じて、地方自治の確立と住民福祉の向上に尽力してきた功績。



現(一社)大崎歯科医師会会長 戸田慎治氏
保健衛生功労表彰

多年にわたり団体の役員として組織の育成と地域医療・保健衛生に寄与してきた功績。

11月8日(火)に、仙台市青葉区の東京エレクトロンホール宮城で開催された平成28年文化の日表彰式において、次の3人が、それぞれの分野での多年にわたる功績に対して表彰されました。

《地方自治功労》
元涌谷町議会議員
安部周治氏

《保健衛生功労》
現(一社)大崎歯科医師会会長
戸田慎治氏

《消防防災功労》
現涌谷町消防団分団長
只野順氏

このたびの受賞、誠にありがとうございました。

第68回明るい選挙啓発ポスターコンクール

涌谷中学校の岩崎ひかるさんが受賞

平成28年度明るい選挙啓発ポスターコンクールにおいて、涌谷中学校1年の岩崎ひかるさんが出品した作品が、公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞に選ばれました。

作品は、黒の背景に鮮やかに浮かび上がる絵柄と「届け！この一票」のコピーが一体的に訴えてくる作品となっています。

なお、宮城県選挙管理委員会が作成した平成29年版明るい選挙啓発カレンダーに作品が掲載され、町内の学校施設などに配布され、掲示されます。



写真) 技法を駆使し精巧な仕上がりの作品を手にする岩崎さん(中)

長年のスポーツ推進委員としての活動に

平塚邦郎氏に30年勤続の感謝状

11月17日(木)に、福井県鯖江市サンドーム福井において、第57回全国スポーツ推進委員研究協議会福井大会が開催され、平塚邦郎涌谷町スポーツ推進委員会委員長の30年勤続に対して、全国スポーツ推進委員連合会長から感謝状が贈呈されました。

平塚委員長は、「スポーツ文化の醸成と地方創生に向けてとテーマを掲げた大会への参加を受け、今の子どもたちの体力低下や成人の運動不足を本気で考え、スポーツ推進委員の皆さまと今後力を合わせて、町民の健康福祉の向上に努めていきたい」と抱負を話しました。



写真) 感謝状の受賞報告に訪れた平塚邦郎委員長(右)

第57回晩翠わかば賞

涌谷中学校の高橋大翔くんが受賞

10月23日(日)に、仙台市文学館で行われた第57回晩翠わかば賞・あおば賞の表彰式で、涌谷中学校1年の高橋大翔くんが、656作品のうち最高賞となる晩翠わかば賞に選ばれ、表彰されました。

仙台市の詩人・土井晩翠を顕彰するために創設されたのが、晩翠わかば賞です。

受賞した詩「益棚つつた」は、大翔くんが小学6年生のときに書いたもので、大翔くんの家族の暮らしが小気味よいリズムで、方言を交えて書かれており、次第に引き込まれていく詩となっています。



写真) 笑顔がすてきな大翔くん(右)の人柄が詩からうかがえます

平成28年度交通安全ポスター作文コンクール

月将館小学校の浅野日向子さん受賞

11月17日(木)に、大和町まほろばホールで開催された第47回宮城県交通安全県民大会において、平成28年度交通安全全ポスター作文コンクール(ポスター)小学校高学年の部)に出品した月将館小学校5年の浅野日向子さんの作品が、宮城県PTA連合会長賞として表彰されました。

作品は、ヘルメットを着用して自転車に乗る女の子の笑顔から、交通ルールをきちんと守ろうとする気持ちがよく伝わる作品となっています。

作品は、1月16日(月)～27日(金)まで宮城県庁2階回廊の壁面に展示されます。



写真) 浅野さんのやさしい笑顔が、そのまま作品に写ったかのようです

長年にわたるご愛顧に感謝して

旧中学校の女子用制服のミニチュアを寄贈

12月16日(金)に、涌谷町内で洋服仕立て業を営むテラー・サトウの佐藤章氏が、涌谷中学校に、旧涌谷中学校と旧箕岳中学校の女子生徒の制服のミニチュアを寄贈しました。

このミニチュアは、本物の制服を採寸し、本物の生地を使用して作られたものです。

「長年にわたって地域の皆さんに制服をご注文いただいたことへの感謝と、自分自身も卒業生であることから製作しました」と話します。

このミニチュアは、涌谷中学校のメモリアルホールに展示される予定となっています。



写真) 細部まで丁寧に仕立て上げられた2校の制服

教育委員制度による新教育長を設置

笠間元道氏を新教育長に任命

11月28日(月)に、涌谷町教育委員会教育長の笠間元道氏が、任期満了を迎えたことに伴い、引き続き同氏が、新教育長として、町長から任命されました。

新教育委員会制度を適用した初めての任命で、任期は3年となります。

教育委員会制度改革は、平成27年4月1日に施行され、その趣旨は、教育の政治的中立性、継続性・安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、首長との連携強化、地方への国の関与の見直しを図るものとなっています。



写真) 新教育長として任命された笠間元道氏

納税の啓発と納税意識の高揚に

納税標語コンクールの受賞者が決定

11月29日(火)に、平成28年度の納税標語コンクールの表彰式が行われました。

このコンクールは、涌谷町の未来を担う町内小中学校の児童生徒を対象に、納税の啓発および納税意識の高揚を図るため、毎年「納税標語」を募集しているものです。

今年度も、すばらしい作品を多数応募いただきました。厳正なる審査の結果、入賞作品が決定しましたので、ご紹介します。

なお、入賞された写真の6人の皆さんの作品は、町内の公共施設に掲示するとともに、納税通知書及び封筒に印刷し活用させていただきます。



写真) 今回のコンクールで受賞された児童・生徒の皆さん

【納税標語コンクール受賞作品】

《小学生の部・最優秀賞》

みんなの税 次の世代の 町づくり
箕岳白山小学校 6年 福田麻希さん

《中学生の部・最優秀賞》

この税が 住みよい町への 第一歩
涌谷中学校 1年 廣瀬誇実さん

《小学生の部・優秀賞》

納税は 町のだいじな ルールだね
涌谷第一小学校 6年 平塚翔太くん
納税で 一人一人が誇れる 町づくり
月将館小学校 5年 砂金佳奈さん
納税で ほこれるまちを 創り出す
箕岳白山小学校 6年 荒木海刀くん

《中学生の部・優秀賞》

税金で 救う、支える 明るい社会
涌谷中学校 1年 千葉紋郁さん

障がいについて理解を深めよう

わくやふれあいフェスタ2016を開催

12月10日(土)に、涌谷公民館において、障がいのある人もない人も、楽しく正しく障がいについて理解を深めることを目的とした「わくやふれあいフェスタ2016」を開催しました。

障害福祉サービス事業所の物販をはじめ、盲導犬PRコーナーや競技用車いす・ニューズスポーツの体験コーナーなどが会場内に用意されたほか、ステージでは、盲導犬のデモンストレーションや介護予防体操、東北文化学園大学の佐藤敬広氏の講演「パリンピックから学ぶ！スポーツがもたらす可能性」などが行われました。



写真) 本物の盲導犬とその利用者とふれあい、その意義を知る

宮城県で初めてのマンホールカード

涌谷版マンホールカードが誕生

12月1日(木)に、涌谷版マンホールカードが誕生しました。マンホールカードとは、下水道広報プラットホームが発行するもので、全国各地の魅力を一枚のふたに描かれていることに着目し、カードにしたものです。

宮城県では涌谷町が第1号。2千枚を作成し、天平るまん館歴史館の受付で1人に1枚ずつ配布しています。これまでにマンホールカードを求めて、宮城県内はもとより、遠く北海道や大阪府などからも来場がありました。なお、郵送などでの配布には対応しておりませんので、ご了承ください。



写真) 桜が満開の城山が描かれた涌谷ならではのマンホールカード

しろやま さん
城山の金さん徒然日記

べガルタ仙台平瀬アンバサダー来町

12月7日(木)に、涌谷町の象徴の一つ「黄金山神社」に、宮城県が誇るJ1チームべガルタ仙台の平瀬智行アンバサダーが来季の必勝祈願にお越しになりました。

べガルタ仙台とは、チームカラー「べガルタゴールド」で縁があることは以前からご紹介しているとおなじや。

べガルタ仙台アンバサダーは、その活動をとおして、チームと地域との懸け橋となる存在在だそうじゃ。

平成28年の漢字が「金」ということもあるので、今後さらに関係を深めていきたいのう。



写真) 涌谷神社の一条殿(左)から平瀬氏(右)に必勝祈願の御札を贈呈

子育て支援サークル・おひさまスマイル活動報告

みんなで楽しむコンサート2016開催

11月20日(日)に、涌谷公民館において『みんなで楽しむコンサート2016』を開催。オーブニングでは、おひさまスマイルのリトミックベビークラスとキッズクラスのメンバーがステージ発表。かわいく堂々とがんばる姿を披露しました。コンサートは、国内外で活動するピアノ&パーカッションユニット『227』が目と耳で楽しめるクラシックや童謡などを奏でました。お越しの総勢160人で素敵な時間を過ごすことができました。また、みやぎ生協こゝろぼほつとわくく助成金、町内外の個人・企業団体の皆さまからのご協賛により開催できました。



写真) 笑顔いっぱいのコンサートを開催できたことに感謝申し上げます



① 涌谷町の野菜作りの名人たちが手がけた伝統野菜類。売り切れ続出の注目商品でした② 漬け物用など特にまとめ買いされる人が多くいました③ 商品パッケージをリニューアルした漬け物も上々の売れ行き④ 今回も即品切れになった人気の「涌谷新スイーツ」試食会

今回の出店時に、各分野ごとに収集したアンケート調査をもとに、今後の商品化や伝統野菜類の生産に反映させ、取り組みを加速させてまいります。

中でも「仙台白菜」などの伝統野菜類はその付加価値から多くの人が足を止め、購入してまいりました。

新たな取り組みと磨いた魅力を引っ提げ、再登場
11月22日(火)から24日(木)までの3日間、仙台市青葉区で開催される「伊達美味マーケット」に再登場。
今回も「涌谷新スイーツ3点セット」の試食による市場調査をはじめ、平成28年度から取り組む「農業分野」で生産された宮城の伝統野菜類の試験販売や既存商品をリブランドینگした「弘美さんちの金びか漬け物語」など展開してまいりました。

涌谷まち・ひとデザインラボ活動レポート

伊達美味マーケット出店& 籠岳山モニターツアー開催

① 山歩きが好き、寺院が好き、歴史が好きといった女性の皆さんに楽しんでいただきながら評価していただきました② 急な山道も籠岳山の魅力の一つ③ 籠峯寺観音堂の暗闇の中、座禅体験④ 各宿坊の自慢の逸品が並んだ精進料理。アンケートでは一番の高評価でした

また、(株)ニコンイメージングジャパンとプロカメラマン政井義和氏の協力によりカメラ教室も併催しました。この籠岳山籠峯寺の魅力の棚卸に基づき、今後の観光企画へと反映してまいります。

このモニターツアーは、全面的に籠峯寺の皆さんの協力を得て実現した今回のモニターツアー。昔、籠峯寺を訪れる修験者が歩いた道をたどり、籠峯寺の文化財にふれ、座禅や写経で精神を整え、寺庭婦人の会の皆さんが作った伝統の精進料理で身も心も満足していただきました。

地域資源として籠岳の魅力を再認識したモニターツアー
11月27日(日)に、「籠岳山籠峯寺修験道体験モニターツアー」を開催。応募があった参加者は、78組169人。その中から20人を抽選し参加していただきました。

